

業種別部会長シンポジウム

機械金属部会

「2009年の回顧と2010年の展望」

業種・分野別分類

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 鉄鋼(鋼板) | 6. 電動工具 |
| 2. 電力・大型プロジェクト | 7. 農業機械 |
| 3. プラント | 8. 各種工具/精密機器 |
| 4. 建設機械 | 9. 軸受 |
| 5. 産業用圧縮機 | 10. 潤滑油 |



2010年 2月 9日

日立製作所 西岡



1.鉄鋼(鋼板)

2009年の回顧



くもり

概況

国内:上期 ▲42% 7月以降順調回復
下期 上期比 △36%
但し、通年 ▲26% 留まる。
輸出:国内需要減 カバーの為、
輸出ドライブ結果、△41% 大幅増
輸入:ミルの国内供給力upもあり、
前年比▲24% 例年に比べて高水準

2010年の展望



降水確率
10%

傘は要りません

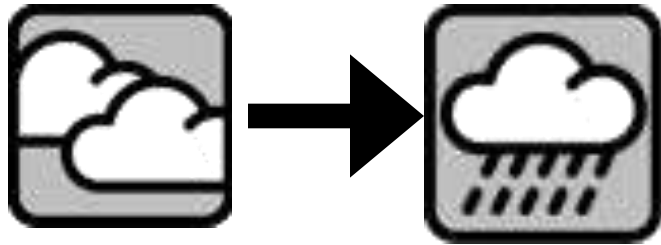
薄日

概況

国内:昨年下半年より順調な販売レベル
維持を期待、通年△15% 予想
輸出:国内需要 堅調に推移
タイトな状況が続くと予想
輸入:昨年末 CSN トラブルによる
緊急輸入もあり前年比大幅増の予想

2. 電力 及び 大型プロジェクト

2009年の回顧



くもり 時々 雨

2010年の展望



降水確率
10%

傘は要りません

薄日

概況

Petrobrasの大型投資が継続され、
経済の牽引役・原動力、波及効果大
但し、全般的には 金融危機の影響、
新規投資の見合せなどが出た。

大型プロジェクト続々
モノレールプロジェクト
新幹線プロジェクト

概況

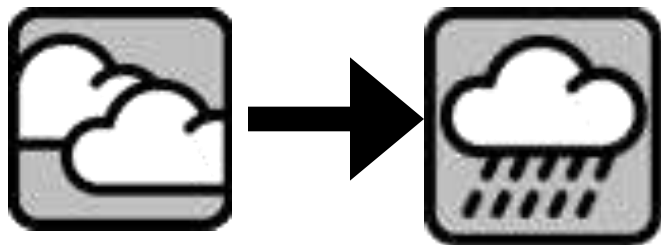
Petrobrasの旺盛な投資に期待大。

モノレール案件 入札発表。
新幹線プロジェクト進捗状況次第。
エネルギー関連設備、環境関連設備
に期待。

船舶機械 VALE等からの造船の発注
あり賑わいを見せている。

3.プラント(紙パルプ・石油化学・エタノール等)

2009年の回顧



くもり時々雨

2010年の展望



降水確率
10%

傘は要りません

薄日

概況

紙パルプ 金融危機 需要落込み
輸出価格の下落・回復見込めず。
石油化学 Petrobrasのみ好調な業績
投資意欲に支えられた。
鉄鋼・非鉄 後半 景気回復 投資計画発表
明るさ見えてきた。
エタノール 需要の落込み 業界再編
具体的 設備投資進まなかった。

概況

紙パルプ 世界経済の安定次第、
再開 2011年頃？
石油化学 ペトロブラス 旺盛な投資
その他石油化学 どこまで投資
具体化できるかが 鍵？？
鉄鋼・非鉄 需要回復基調 商談増に期待。
エタノール 業界再編進展中 現状まだ不明。

4. 建設機械

2008年の回顧



薄日

概況

総需要台数
2009年 3Qを底に 4Qからは
低金利(FINAME)が寄与 上昇傾向

生産台数推移
2009年 2Q 在庫調整
3Q 通常稼動に戻った。

2009年の展望



降水確率
20%

傘はびみようー

くもり

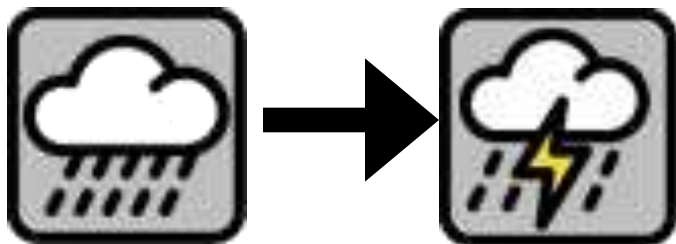
概況

総需要台数
2010年上半期 上昇傾向続くと予想。
下半期 大統領選挙前後の
需要縮小リスクあり。

生産台数 2010年
生産量は2008年と同レベルと予想

5.産業用圧縮機

2009年の回顧



雨時々嵐

概況

食品 2009年 前年比▲30%
全体として 9月まで新規投資無し
10月以降受注、見積案件 増加傾向
大手食品の統合再編

ペトケミ 2009年前年比▲50%
陸上プラント 延期・中止 受注減

2010年の展望



降水確率
20%



薄日

概況

食品 2010年 △30% 予想
冷凍冷却設備 低金利融資 回復基調
だが、まだ大きな設備投資控え気味
最新技術を使い新市場開拓への展開
ワールドカップ・オリンピックへの
設備投資を期待。

ペトケミ プレサル向けプラットフォーム
新規投資計画への動き

6. 電動工具

2009年の回顧



くもり

概況

2009年上期 金融危機影響 低迷
後半にかけて 徐々に回復
2008年並みの売り上げ

地域的にはサンパウロ落込み激しい。
投資が著しい北部、北東部 諸州が
カバーしている内容。

2010年の展望



降水確率
10%

傘は要りません

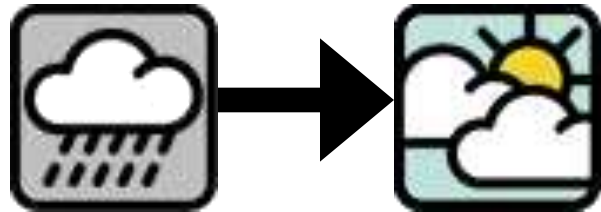
薄日

概況

2010年 大統領選挙もあり
建築、インフラが活況の見込み
GDP並みの売上期待。
農業関連向けエンジン製品
修理店網充実させ、伸びており、
大きな柱になりつつある。

7. 農業機械

2009年の回顧



雨時々薄日

2010年の展望



降水確率
10%

傘は要りません

晴

概況

エンジンビジネス 2008年末 急激に
需要 冷え込む 2009年2月まで低調。

3月から回復の兆し、

2Q 対前年比95%まで回復。

トラクタービジネス 小規模農家の支援策

75馬力以下のトラクターの

低金利融資政策により活況2008年以上

但し、採算面で厳しい。

概況

エンジンビジネス 1月現在

好調だった2008年の水準まで回復。

2010年の販売は前年比117%見込む。

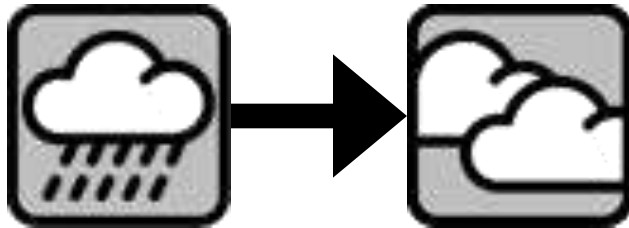
トラクタービジネス 低金利政策により

小型トラクター 引き続き好調を

維持すると予測。

8. 各種工具/精密機器 (切削工具、耐磨工具、他)

2009年の回顧



雨時々くもり

概況

切削工具 2009年2月底 ゆっくり回復
10月以降 回復の手ごたえ
自動車生産回復 部品メーカー軌道
但し、一部には 以前のレベルには
まだまだ戻っていない会社もある。

耐磨耗工具 下期 増産基調。
鉋山工具 下期に回復。

2010年の展望



降水確率
10%

傘は要りません
薄日

概況

切削工具 2009年度下期実績の15%以上の
伸びを期待。

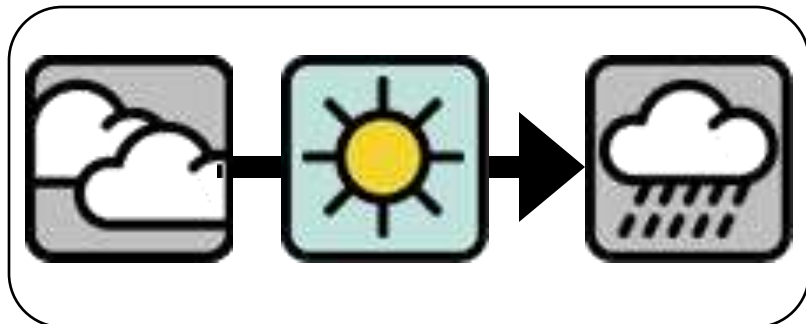
耐磨耗工具 鉄鋼業界の投資動きあり
引き合いも順調、期待できる。

鉋山工具 ワールドカップ・オリンピックに
向けた土木工事に期待。

精密機械工具 まだまだ厳しい状況だが
回復基調であり、10%upを期待。

9.軸受

2009年の回顧



くもり時々晴れ時々雨

概況

自動車向け 対前年比 103%
一般産業向け 農機、家電、モーター等
政府支援産業 回復。
鉄鋼、鋳業、エタノール、工作機械
需要減、投資延期 低迷、
現在緩やかに回復傾向。
リアル高の影響 中国製品流入苦戦。

2010年の展望

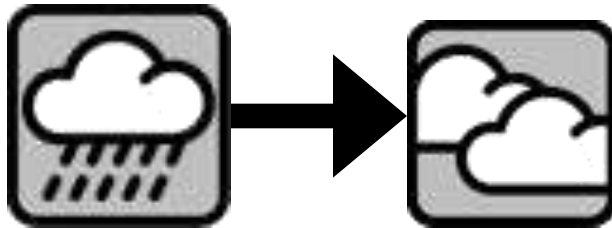


概況

自動車・二輪 客先生産予定の動き
自動車 対前年比 103%
二輪 対前年比 116%
期待大
一般産業向け 2010年 回復傾向続くと予想
2008年レベルまで回復 対前年比116%期待
但し、リアル高継続 輸出型顧客の
回復はまだか??

10.潤滑油

2009年の回顧



雨時々くもり

概況

2009年 金融危機影響 大きく受けた。
対前年比 ▲20~30% 販売落込み
後半 90%まで回復してきた。
世界経済の冷え込み 航空機械関係
冷え込みが心配。
安価な中国製機械が流入し潤滑油の
需要も間接的に減少してきている。

2010年の展望



降水確率
10%

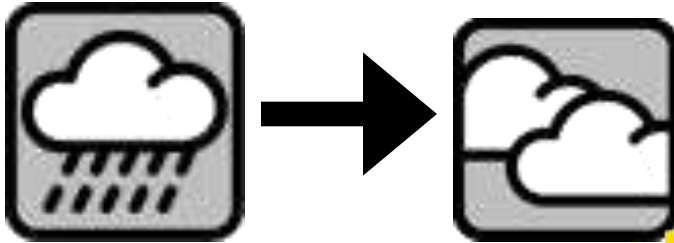
傘は要りません
くもり

概況

2010年 回復傾向が見込まれ、
2009年を上回り、2008年度の
数量に近づく。
2009年の10%増期待。
レアルが高い水準
輸出関連企業の回復は鈍い。

機械金属部会 全体

2009年の回顧



雨時

2010年の展望



降水確率
10%

薄日

傘は要りません

概況

2009年 世界金融危機・経済危機の影響を受けてスタートした年
前半 厳しい見通しではあったが、政府の自動車・家電への素早い減免措置で危機の影響は大きくは広がらなかった。

2010年 今年の一の焦点は大統領選挙。。
政治・経済政策の行方が変わっていくのか？
但し、経済回復・発展の基調は変わらず、成長は継続していくことでしょう。